

各宗教は自死とどのように向き合っているのでしょうか。

皆様はどうお考えですか？

4人の宗教者が自死をめぐって、次のような問いかけについて語り合います。

- *最近「自殺」より「自死」といわれますが、なぜでしょうか？
- *自死とは悪ですか？
- *人はどうして自死するようになるのでしょうか？
- *自死した人の家族・親しかった者の思いはどうでしょうか？
- *自死について宗教者の使命は何でしょうか？
- *そもそも死とは何でしょうか？

皆様もこの自死をめぐって、宗教がどのように関わり、救いの光を照らそうとしているのかを考えてみませんか。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

シンポジウム

宗教者の使命

— 自死をめぐって —

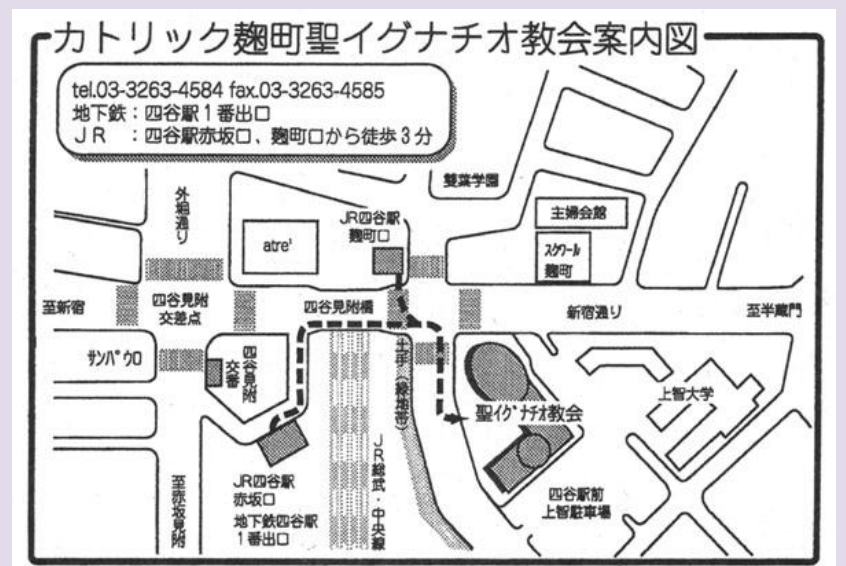
パネリスト

かや	わたる
賀陽	濟 (神道)
さいとう	ひろし
斉藤	泰 (大本)
なかした	だいき
中下	大樹 (真宗大谷派)
おかだ	たけお
岡田	武夫 (カトリック)

2011年10月29日(土)14時~17時

カトリック麹町 聖イグナチオ教会
ヨセフホール
東京都千代田区麹町6-5-1

入場無料



日本カトリック司教協議会 諸宗教部門

〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10 日本カトリック会館

TEL 03-5632-4445 Fax 03-5632-4465